

全 員 協 議 会 記 録

令和2年9月29日(火)
13時00分～14時08分
議場

〔出席議員〕

川神議長、佐々木副議長

三浦議員、沖田議員、西川議員、村武議員、川上議員、柳楽議員、串崎議員、
小川議員、野藤議員、上野議員、飛野議員、笹田議員、布施議員、岡本議員、
芦谷議員、永見議員、道下議員、田畑議員、西田議員、澁谷議員、西村議員、
牛尾議員

〔執行部〕

市 長、副市長、金城自治区長、旭自治区長、弥栄自治区長、三隅自治区長、
教育長、総務部長、地域政策部長、健康福祉部長、産業経済部長、弥栄支所長、
教育部長、地域政策部副部長

〔事務局〕

局長、次長、議事係長

議 題

1 執行部報告事項

- (1) 浜田市国土強靱化地域計画の策定について (地域政策部)
- (2) 浜田市まちづくり総合交付金制度改正検討委員会検討結果報告書について (地域政策部)
- (3) 山陰浜田港公設市場の開設までのスケジュールについて (産業経済部)
- (4) 弥栄サービスステーションの支援の状況について (弥栄支所)
- (5) 歴史文化保存展示施設専門検討委員会の検討状況について (教育委員会)
- (6) その他
 - ア 令和2年国勢調査に係る「かたり調査」の発生について (総務部)
 - イ 浜田市における新型コロナウイルス感染症患者の発生について (健康福祉部)

2 陳情審査結果について

3 その他

- (1) 議案における各自の表決結果の記載について
(配信先) 議案等資料→令和2年9月定例会議→表決結果
- (2) 全員協議会室等のエアコン設置工事日程について
- (3) 島根県市議会議長会主催 議員研修会について
(WEB研修) 10月22日(木) 午後1時30分～3時30分 議場にて
- (4) 個人一般質問・会派代表質問通告書の公開について
- (5) その他

【詳細は会議録のとおり】

【会議録】

[13時 00分 開議]

川神議長 | ただいまから令和2年9月29日の全員協議会を始める。
では議題に入る。

1 執行部報告事項

(1) 浜田市国土強靱化地域計画の策定について

川神議長 | 地域政策部長。
地域政策部長 | (以下、資料をもとに説明)
川神議長 | ただいまの報告について質疑はあるか。
(「なし」という声あり)

(2) 浜田市まちづくり総合交付金制度改正検討委員会検討結果報告書について

川神議長 | 地域政策部副部長。
地域政策部副部長 | (以下、資料をもとに説明)
川神議長 | ただいまの報告について質疑はあるか。
(「なし」という声あり)

(3) 山陰浜田港公設市場の開設までのスケジュールについて

川神議長 | 産業経済部長。
産業経済部長 | (以下、資料をもとに説明)
川神議長 | ただいまの報告について質疑はあるか。
(「なし」という声あり)

(4) 弥栄サービスステーションの支援の状況について

川神議長 | 弥栄支所長。
弥栄支所長 | (以下、資料をもとに説明)
川神議長 | ただいまの報告について質疑はあるか。
(「なし」という声あり)

(5) 歴史文化保存展示施設専門検討委員会の検討状況について

川神議長 | 教育部長。
教育部長 | (以下、資料をもとに説明)
川神議長 | ただいまの報告について質疑はあるか。
(「なし」という声あり)

(6) その他

ア 令和2年国勢調査に係る「かたり調査」の発生について

川神議長 | 総務部長。
総務部長 | (以下、資料をもとに説明)
川神議長 | ただいまの報告について質疑はあるか。

布施議員

このかたり調査は私も存じ上げている。その後はこういった被害は起きてないとのことだが、近くの町内で、かたり調査ではなく民家侵入の強盗被害があったことはご存じか。

それに対して防犯対策で警察署と浜田市が、派出所もないような状態が数年前にできた状態で、そういうことがないように本庁が黒川に移って、その周辺の防犯は連携してやっていると、私も同じ町内の一人として説明を受けた。しかしこうしたかたり調査や、関連はどうか分からないが2、3日後に住居侵入があり金品を取られた事案が実際にある。そういった情報との関連性、警察との情報共有はどこまでされているか。

総務部長

まず前段におっしゃった民家侵入については申し訳ないが、私どもは状況を把握していない。一方で連携状況となると今回も真っ先に警察に連絡し、警察も重点的にそこらを注視していくという確認をいただいている。何にせよ安全安心を守るために警察との連携は大事なので、引き続き情報交換や情報共有をしながら進めていこうと思っているが、かたり調査と住居侵入の関連性は私も承知していないところだが、そういうのもしっかり情報共有しながら進めていきたい。

布施議員

私も住民からそういうことを聞く。警察の方と市との役割分担は違う部分があるとしても、そういう事案があった際に聞くまで分からない状態が結構あって、当事者の町内の役員も知らないという状況があった。その部分が今どういう状態で、防犯メールや防災メールを出されると言われるが、やはり周辺の町内には注意喚起だと言われるが、緊急回覧板や、住居侵入に関連している状態が事案として関連的に見られるものだから、今これ犯人の特徴を書いておられる、実際それらしい人を見たという人もおられるが、マスクをしているからはっきりと特定できない。そういうところだと余計不安になる。是非とは言わないが、そういう事案が起きた町内には、警察と連絡して防犯防災メールだけではなく、緊急的なものをその地区限定でもよいので配っていただきたいと思うが、どうか。

総務部長

不安の解消が一番だと思うので、少し方法ややり方は研究してみたい。

川神議長

その他にあるか。

三浦議員

国勢調査に少し関連してお伺いしたいのだが、先般新聞報道でもあったように、浜田市においては県立大学と連携し、学生が国勢調査に協力した場合には単位付与するという報道があった。記事の中には、県、県立大学、そして浜田市が連携してこの仕組みを作ったという書きぶりがあったが、これまで国勢調査に関して県立大学との連携があるといった報告がなかったように思う。この単位付与については全国初の事例ということもあり、かつ浜田市は日頃から県立大学との地域活動における連

総務部長

携、調査研究等を推進するというおおむねの方針が示されている中で、個人的には大きいニュースだと思ったのだが、執行部ではどのように扱われていて、仕組みづくりにもどのように関与されてきたのか確認したい。

報告が足らなかったことについて配慮が足りず申し訳ない。令和元年あたりからこういった調査あたりに県立大学のゼミが、県の統計調査課とずっと話をされており、そういう中で今回国勢調査にということで、県の統計調査課主体で動かされた中で、国勢調査の実施主体というか、事務をするのが浜田市なので、そういう位置づけだったものだから、大枠の部分に詳しく関与してなかったところもあって、なかなか報告をきちんと細かくできてなかったことを反省している。

おっしゃるとおり、非常に珍しいケースだろうと県からも言われているし、単位と結びつくのは本当に初めてだと聞いている。他に、学生として調査員になっておられる方も複数おられるようで、これはよそでもあると伺っている。そういう情報提供については少し努めてお知らせするように、以後気を付けて情報提供する。

川神議長

その他にあるか。

(「なし」という声あり)

イ 浜田市における新型コロナウイルス感染症患者の発生について

川神議長

健康福祉部長。

健康福祉部長

(以下、資料をもとに説明)

川神議長

ただいまの報告について質疑はあるか。

(「なし」という声あり)

川神議長

他に何かあるか。

産業経済部長

先日行われた予算決算委員会において川上議員から、浜田開府400年記念事業の動員にかかる人件費について、開府400年推進室を除いた部分の集計についてご質問があり、その場で集計できていなかったため改めて集計したのでご報告させていただく。

推進室以外の部署においては開府400年事業の目標達成に向けてそれぞれ工夫を凝らして通常業務の延長線上で例年の事業を拡充しながら取り組んできた。そういったことから、予算決算委員会で総務部長も説明したように、推進室以外の部署においては日常業務において開府400年事業の仕事を切り分けして行っていた状況はなかったので、その人件費部分の算出は困難だった。従って、浜田開府400年記念イベント事業において、市職員の動員を行ったイベント事業について、そこで発生した人件費の合計でお答えさせていただく。

その動員数は176人で、うち時間外勤務手当の支給者は121人、

支給額は71万1346円である。内訳としては「開運なんでも鑑定団」の公開収録で動員4名うち支給者3名、支給額1万896円。開府400年記念式典では動員85人うち支給者65人で支給額は38万8798円。NHKのど自慢は前日と当日2日間行われ、動員者69人うち手当支給者41人、支給額が19万569円。浜田バル、これは開催2日あり、動員者18人うち手当支給者12人で、支給額が12万1083円となっている。なお、浜っ子春祭り、夏祭り、各自治区の秋祭り等、例年行っているイベントについてはこの時間外を除外させていただいた。

支給額については休日勤務による時間外手当となっているが、職員については休日付与の観点から、基本的に休日の振替を優先しており、同一週で休日振替ができない場合は振替加算日を手当に含めて支給しており、先ほど申し上げた支給額には時間外手当に加え、この休日振替の加算も含めている。

川上議員

回答に感謝する。確かに人件費については多少だと思うが、こういう大事業にあたっては職員間の水平展開が必要だったと思う。なかなかなされていたとは見えないので、今後の課題になるのでは。人件費をたくさん使ったとしても水平展開ができたと判断できるようにしてもらいたい。

川神議長

他にあるか。執行部に確認しておきたいことがあれば願います。

岡本議員

インフルエンザの予防接種の案内が、今月末までに配られるという話だったが、市民から、まだ来てないと言われた。65歳もしくは関連疾病のある方、もしくは小学生にあったようだが、予定についてお尋ねする。

健康福祉部長

インフルエンザ予防接種費用の助成事業の通知については、65歳以上の方へは9月15日に19,570人に発送した。既に着いて予約しておられると思う。1歳以上小学生までの方4,737人へは9月23日に発送している。中学1年生相当以上65歳未満の方へは昨日発送させていただいており、市内の一部にはもう届いていると思うが、これが28,242人ということで特別郵送で出しているため、少し時間がかかると郵便局から聞いているため、順次届くと思われる。接種できる医療機関が40あるので、届いたら予約していただき受けていただきたい。

岡本議員

9月26日時点で全体のどれくらいになるか確認したい。

健康福祉部長

送った枚数ということなら全体で52,549通送ることになっているうちの、約25,000送っているため、半分はもう9月23日までに発送している。昨日発送が28,000なので、もう少し待っていただければ全員のお手元に届くかと思う。

川上議員

この冬に向けて2点確認したい。気象庁は9月10日にエルニーニョの監視速報を発表している。この中でラニーニャ現象は特徴を示していて、現象が発生したと言っている。今後冬にかけ

て現象が続く可能性が高くなり、低温・降雪等の害が及ぶ可能性があると述べている。これまでもこのラニーニャについては三八降雪、この三八降雪と言うと私が生まれた波佐においては2.85メートルの降雪を受けていて、大変たくさんの方が被害を受けた。それ以外にも最近では、2010年に米子で約9センチくらい降っている。このように非常に降雪・低温になる可能性が高い。浜田市においては道路の除雪についてどのように検討されているか。

都市建設部長

除雪体制は毎年10月頃に浜田県土整備管内の除雪会議を経て、11月末頃には担当業者と契約を結んでいる。同じ業者が毎年同じ路線を除雪していただくような配備をしており、業者の確保については毎年お願いしている業者にまたお願いすることになるかと思う。

除雪機械のことだが、浜田市が所有する除雪機械は33台、これは民間貸与して除雪をお願いしている状況。民間から借り上げをする機械は83台で、除雪体制を組んでいる状況である。

川上議員

民間借上げが八十数台とのこと。この春も私の陳情で申し上げたが、特に旧那賀郡における建設事業者においては工事請負自体が少なくなり、経営がなかなか難しいから機械を手放したい、今年の冬についても手がなければもうできない可能性があると言っておられる。このような中において建設機械を期待して除雪するのではなく、そういう方々にお願いするのであれば事前に建設工事を少しでも出していただいて、なるべく人員減少にならないように、事業縮小しないようにしてやるべきだろうと考える。同時に建設機械については、市からの貸与はよい。民間から借り上げる場合12月から3月の間は半固定、拘束する、ということはその期間は使えないということなので、その間の機械の金額は補償すべきだろう。どうもこれまで浜田市においては、補償はしているが全てではない。やはりこの4か月間については全ての補償をすべきだろうと考える。この点についてはいかがだろうか。

都市建設部長

工事の発注だが、これは計画に基づいて順次発注している。その点はご了承いただきたい。それから経費の見方、先ほどお話ししたが民間から借り上げる場合、ナンバープレートが付いているタイヤショベル等については機械維持費を計上している。これは車検代、点検料、あるいは修繕料、任意保険等が加味された費用となるが、運転費プラスそういったものについては機械維持費を計上して委託している状況である。

議員が言われたのは、機械維持費が除雪で使っている間、12月から3月までの4か月しか見ていないとおっしゃっているのだと思うが、機械を維持する上で大変費用がかかることも承知している。ドーザーショベルが昨今の土木工事でかなり限定的な

利用しかされていない、稼働率も低い重機であることも承知している。この見方については今後検討して、今年の除雪契約の際にどうするか今検討している。

川上議員

検討していただくのはよいが、島根県及び市町村においては、降雪期間中についてはリース代金と同程度という形でやっている所が多いようである。その点も是非加味していただければと思っている。

次に、このラニーニャによって低温になると、2016年1月のことを皆覚えているだろうか。浜田市においては1万7千戸の断水になった。同時に約3千か所程度の破損が起きている。こうなりかねないので、水道部においてはどのようなことを考えられているか。

上下水道部長

冬季の水道管の凍結やそれに伴う破損防止対策についてのお尋ねである。2つあるかと思う。1つは事前に各水道管理者に対策をとっていただくよう広報していくことだと思う。この冬も実施したが、広報はまだに啓発記事を掲載する、あるいは水道料金検診の際に対策を取っていただくようお願いするチラシを配布することを今年度もやりたいと考えている。また、ケーブルテレビでの広報も考えたいと思っている。

もう1つは、実際に寒波が襲来して水道管の凍結や破損が起きた場合の対策について。住んでおられる家については各お宅で修理等していただくことになるが、前回、前々回の寒波の時に問題になったのは空き家で水道管の破損があり、そこで漏水が発生して配水池の推移が下がり断水せざるを得なくなるといった問題が起きたことなので、空き家対策として水道使用量が極めて少ない利用者の情報を抽出して、各支所に情報提供し、いざ寒波が到来した際の対策を取っていただくようにしている。また、もし断水があった場合に速やかに対応できるよう各支所に給水用の袋を配布することも予定している。

それから、まずあまりないと思うが、閉栓中の水洗についてもそこで水漏れすると断水につながりかねないので、止水してあるかの確認もしていきたいと思っている。

川上議員

受け取る側としての対策はしっかりできると思うが、市の水道部としてやるべきことはまだあると思う。各自治区には既に水道担当の方がいないのでなかなかやりにくいかもしれないが、橋梁の添架管の保護が破損していたため2016年にはかなりの箇所破損している。こういうことについても、これからは2か月あるので、是非点検を徹底的にやっていただければと思う。この点についてはお約束できないだろうか。

上下水道部長

橋にかけてある水道管のことか。提案に感謝する。厳冬期までに時間があると思うので、体制を整えて点検をしっかりして、市民に迷惑がかからぬよう努めたい。

川上議員
川神議長
永見議員

是非よろしく願います。

その他にないか。

クマの対応策についてお伺いする。先週金曜日の未明に民家に隣接するヤギ小屋にクマが侵入し、ヤギを引きずって山中に放置されたヤギが発見されたことは、本庁職員も現地を確認したとのことなので既に報告されていると思うが、被害を受けたヤギは子牛ほどの大きさで、このヤギをくわえて引きずったクマも成獣ではないかと思われる。この件について私に問い合わせが多くあり、私もこの週末に現地確認をした。

小屋の周りに果樹はないので、果樹に上って柿や栗を取る普通の行動とは違い、今回は小屋のトタン壁を引きちぎったり窓も壊しており、最後には出入口の扉を止める垂木を外して小屋の中に入ってヤギを襲っている。木に登れないクマであれば過去にくくり罠から逃げて負傷している手負いのクマの可能性が高く、冬眠を前にして平地で餌を物色する非常に危険な状態のクマと考えられる。

同じクマが再び出没するのではないかと、被害に遭われた家族にはまだ小中学生の子どもがおられるし、集落の皆も大変心配されている。この集落は佐野宇津井と隣接しており、以前、佐野宇津井ではくくり罠から逃げたクマが確認されているが、このクマであるなら佐野宇津井の周辺も大変危険だし、この辺りの情報は全市で共有して、一連の対策につながっているのか。クマ対策は、出没した自治区の責任ということのようだが、クマ対策はこのような状況を一自治区に任せてもどうにもならないので、協力している猟友会も大変心配をされている。

一般質問で市長から、ツキノワグマ対策連絡会議の答弁があったが、危険なクマの情報や対策等がどのように整理されて取り組んでおられるのか。人に危害が及んでからでは遅いので、話し合いだけでなく早く捕獲するように。例えば広範囲に檻を設置するとか、猟友会からも対策について要望が出されているようだが、皆が早く安心して暮らせるように対応をお願いしたい。その対応についてお伺いする。

産業経済部長

議員ご指摘のヤギが襲われた件については本庁に報告があり、すぐに本庁職員1名と鳥獣専門員1名、合計2名が現場に応援に駆けつけて確認をした。その時の対策としては、防災無線での注意喚起と周辺住民への直接の注意喚起、それと県の許可を得て捕獲檻を設置し、浜田警察署へ通報し必要に応じてパトロールしていただいている。

また、パトロールについては現在地元住民の子どもは父兄により小学校まで送迎対応をしていただいている。

先ほど議員もご紹介いただいたように、今回の現場付近にはクマを誘引する放任果樹等はなかったこともあり、また、今福

- 久佐地区ではクマの目撃情報が相次いでおり、引き続き広域に誘引物の除去と確保の対応を行っている。
- また、今佐野宇津井のクマではないかというお話もあった。なかなか今議会の予算決算委員会でもクマが保護獣であることから許可についてのことを説明させていただいたところだが、今回の件については目撃や被害状況を検討した上で、檻の増設について県に働きかけて行っていきたいと思う。
- 引き続き、自治区、本庁が一緒になって、関係団体とも情報共有しながら対策を進めていきたい。
- 永見議員 捕獲檻も今から設置云々というお話を伺ったわけだが、捕獲するにあたっては当然県の許可も必要になるかと思う。檻の設置等についても、佐野宇津井あたりでも、まして今まで目撃情報もあったわけなので、広域的に檻を設置するなどして早急に対応していただきたい。現在あの地区において、そういう捕獲檻等についてはどの程度の設置がされているのか。
- 産業経済部長 現在、金城の目撃については9月現在は15件あった。捕獲がそのうち1件1頭されているが、現在の檻設置状況は、今福、下来原、波佐のそれぞれ1基ずつ3件である。ご指摘のあった佐野宇津井の広域的な対策については繰り返しになるが、県の許可が下りるよう、状況を踏まえて増設の要望をしてまいりたい。
- 永見議員 先ほどから何度も佐野宇津井の近辺もというお話もさせていただいているので、そこらも早急に県へ働きかけをしていただき、檻の設置等何らかの捕獲体制を整えていただければと思うし、早期の捕獲をしていただき住民の皆が安心して生活できるよう対応していただきたい。よろしく願います。
- 川神議長 その他にあるか。
- （ 「なし」という声あり ）
- 以上で議題1を終わる。執行部はここで退席いただいて構わない。

《 執行部退席 》

2 陳情について

- 川神議長 各常任委員会で審査された結果を報告書として配布しておりますので、ご確認をお願いします。

3 その他

- (1) 議案における各自の表決結果の記載について
（配信先）議案等資料→令和2年9月定例会議→表決結果
- (2) 全員協議会室等のエアコン設置工事日程について
- (3) 島根県市議会議長会主催 議員研修会について
（WEB研修）10月22日（木） 午後1時30分～3時30分 議場にて

(4) 個人一般質問・会派代表質問通告書の公開について

川神議長
古森局長

(1)から(4)まで事務局長から説明をいただく。
(以下、資料をもとに説明)

それからもう1件口頭で、10月1日付で議会事務局人事異動がありましたので報告します。来年度島根県の議長会の会長、中国市議会議長会の会長、全国市議会議長会の特定第三種漁港協議会の会長という3つの会長の当たり年となっており、この業務が膨大になるということで、人事ヒアリング等で要望しておりました。基本的には1年半になると思いますけれども増員ということになりました。事務局の担当業務につきましてはこれから内部で調整し決定したらお知らせする。

川神議長

ただいまの5件について議員から何かあるか。
(「なし」という声あり)

(5) その他

川神議長

その他、議員から何かあるか。
(「なし」という声あり)

[14時 08分 閉議]

浜田市議会全員協議会規程第6条の規定により、ここに全員協議会記録を作成する。

浜田市議会議長 川 神 裕 司